



# 三技法展

人間国宝を中心に、香川の三技法「蒔醬」「存清」「彫漆」で作上げられた作品を展示します。すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

会期 令和5年3月4日[土]~5月21日[日] 時間 9:00-17:00

会場 香川県文化会館1階 香川漆芸ホール 香川県高松市番町一丁目10-39 観覧無料



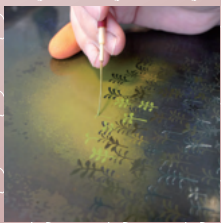
蒔醬矢羽根文箱 磯井正美

## 蒔醬

きんま



器物の上に塗り重ねた漆に蒔醬剣で文様を彫り込み、その文様に色漆を埋め、表面を平らに研いで余分な色漆を除き、文様を表現する技法



## 存清

ぞんせい

漆を塗り重ねた器物に色漆で文様を描き、剣で輪郭や細部に線彫りを施し、彫り口の凹部に金粉や金箔を埋めて文様を引き立たせる技法



存清花蝶紋手箱 香川宗石



彫漆紫陽花香合 音丸耕堂

## 彫漆

ちょうしつ



器物に各種の色漆を数十回から数百回塗り重ね色漆の層（100回で厚さ約3mm）を作り、その層を掘り下げることによって文様を浮き彫りにする技法

# さぬき漆芸 三技法展〈展示品一覧表〉

会期: 令和5年3月4日～令和5年5月21日

作者名	作品名	制作年
磯井 如眞 いそい じょしん	乾漆 水盤遊魚之図 かんしつ すいばんゆうぎよのず	昭和30年 (1955)
香川 宗石 かがわ そうせき	存清花蝶文手箱 ぞんせい かちょうもんてばこ	昭和44年 (1969)
音丸 耕堂 おとまる こうどう	彫漆紫陽花香合 ちょうしつ あじさいこうごう	昭和25年頃 (1950)
音丸 耕堂 おとまる こうどう	彫漆布袋葵茶器 ちょうしつ ほていあおいちゃき	平成7年頃 (1995)
磯井 正美 いそい まさみ	蒟醬矢羽根文箱 きんまやばねもんはこ	平成28年 (2016)
太田 儔 おおた ひとし	籃胎蒟醬八角食籠草花文 らんたいきんまはつかくじきろうそうかもん	昭和55年 (1980)
太田 加津子 おおた かつこ	乾漆蒟醬草花文水指 かんしつ きんまそうかもんみずさし	平成20年 (2008)
野田 稔 のだ みのる	麦文 存清手箱 むぎもん ぞんせいてばこ	—
三技法制作工程	制作者	制作年
蒟醬工程見本	磯井 如眞 いそい じょしん	昭和30年 (1955)
存清工程見本	香川 宗石 かがわ そうせき	昭和30年 (1955)
彫漆工程見本	北岡 省三 きたおか しょうぞう	昭和59年 (1984)
堆漆工程見本	松原 弘明 まつばら ひろあき	令和3年 (2021)

\*すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

## 同時開催 人間国宝作品 特別展示

- 磯井 正美 『蒟醬衆妙之門如意』 平成22年(2010)制作
- 太田 儔 『籃胎蒟醬香盒「道しるべ」』 平成24年(2012)制作

## 香川県漆芸研究所

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号  
 TEL: 087-831-1814 FAX: 087-831-1807  
 E-mail: shitsugei@pref.kagawa.lg.jp  
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/>



### 交通案内

JR高松駅から南へ1.2km 徒歩約20分  
 ことでん瓦町駅から西へ1km 徒歩約15分  
 ことでんバス「市役所西」下車 徒歩2分  
 ことでんバス「県庁・日赤前」下車 徒歩4分

※当館に駐車場はありませんので、  
 近くの公共・民間駐車場をご利用ください

